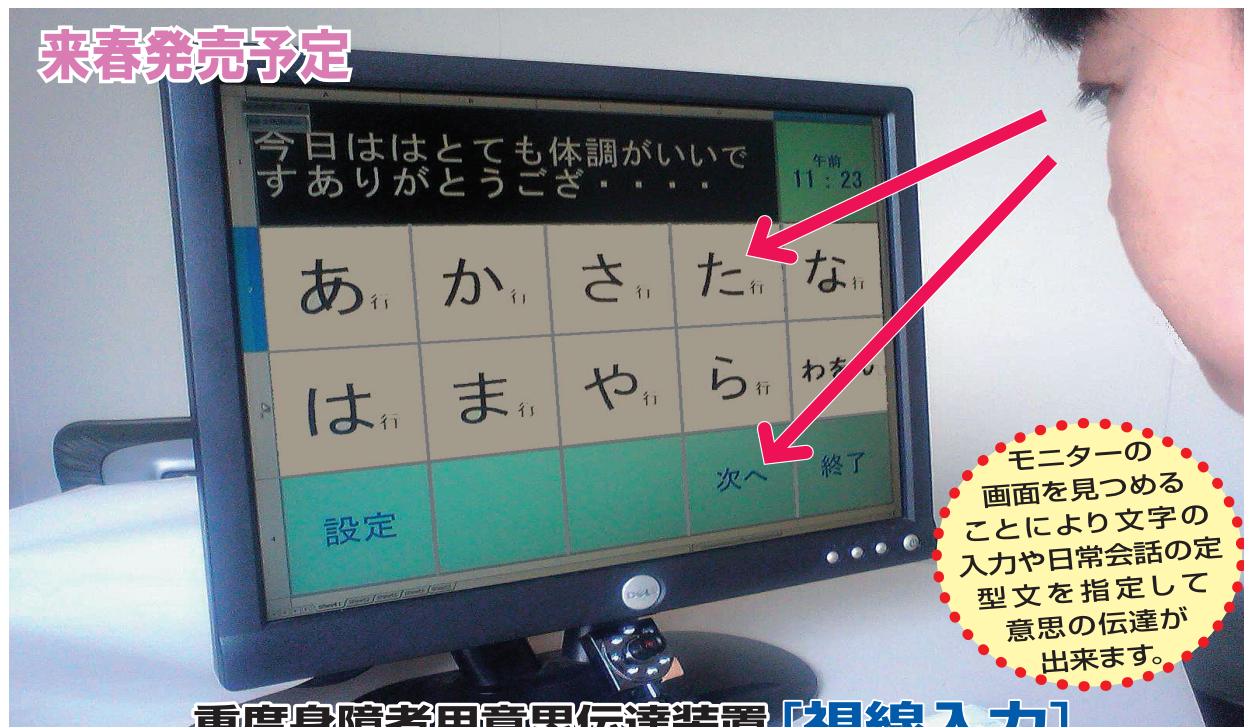


経済性に優れた 意思伝達装置(視線入力) の開発

成果の概要

来春発売予定



モニターの画面を見つめることにより文字の入力や日常会話の定型文を指定して意思の伝達ができます。

重度身障者用意思伝達装置【視線入力】

めがとく

【文章作成】3つの入力方法

① 視線入力

目的の文字や文章のキーを見つめてカーソルを移動します。目的のキーにカーソルが来たら“瞬き”をしてキーを決定します。

② 注視入力

目的の文字や文章のキーを見つめてカーソルを移動します。目的のキーにカーソルが来たら一定時間(2~3秒調整可)文字をみつめてキーを決定します。

③ スキャン入力

文字や文章がハイライトになり自動的に移動します。目的のキーにカーソルが来たら“瞬き”かクリックをしてキーを決定します。

『身障者にこそ情報化社会の恩恵を』

世界中で視力による意思伝達装置についてさまざまな研究開発が行われていますが、いまだに手軽で低価格の製品は市場に見受けられません。一方、近年の情報化社会はインターネットや携帯電話の普及を初めとして急速な進展はうっかりすると私たち健常者さえ取り残されそうな勢いです。身障者にこそ情報化社会の恩恵を向けるべきとの思いで我々、佐賀県先進IT技術有限責任事業組合は『経済性に優れた意思伝達装置(視線入力)の開発』この難題に挑戦いたします。

※めがとくの開発にあたり独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)より助成金を受けました。

ありがとうございます					午前 11:23
ありがとう	ありがとうございます	あした	あります	ありません	
あいにくですが	あいにくですが	あいたかった	あいさつ	あまり	
		前へ	次へ	終了	

※クリック入力は症状により別途入力機器が必要になります。

【音声読み上げ】

音声ボタンを指定すると音声により作成した文章を読み上げます。設定により読み上げスピードのコントロールが出来ます。

【定型文登録】

日常会話の定型文はすでに設定されていますが利用者独自の「定型文登録」が可能です。良く使う文章は自動的に優先順位が変わり初期画面に表示されるよう調整が可能です。

※画面デザイン及び機器構成は開発中のため変更する場合があります。 ※各種設定および定型文登録は介護者の方へお願い致します。

■視線入力『めがとく』ホームページ <http://www.megatalk.jp>